



ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書(全体版)

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド

愛称 ボンド・ストーリー

追加型投信／内外／債券
第20期(決算日2022年5月2日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限。ただし、信託約款所定の事由が生じたときは、信託契約を解約し、信託を終了(償還)させることがあります。	
運用方針	世界各国の投資適格格付けの公社債を主な投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。	
主運用対象	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	世界各国の投資適格格付けの公社債を主な投資対象とします。原則として、取得時に格付機関により投資適格格付けを得ている公社債としますが、格付けを得ていない場合でも、委託者が投資適格債に相当すると判断した場合は投資を行う場合もあります。
組入制限	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド	①株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とし、優先株および転換社債の転換、新株引受権の行使および新株予約権の行使、株主割当または社債権者割当により取得したものに限り、 ②外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	①株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とし、優先株および転換社債の転換、新株引受権の行使および新株予約権の行使、株主割当または社債権者割当により取得したものに限り、 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	(1)毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の利息等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配を行わない場合もあります。 (2)留保益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づき元本と同一の運用を行います。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド」は、このたび第20期の決算を行いました。

ここに、当期の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産額		
		税分	込配	み金	期騰	中率				期騰	中率
	円			円		%			百万円		
16期(2018年5月1日)	16,573			0		1.4	415.39	3.2	95.2	—	864
17期(2019年5月7日)	16,567			0		△0.0	420.54	1.2	97.9	—	898
18期(2020年5月1日)	16,728			0		1.0	437.51	4.0	96.8	—	979
19期(2021年5月6日)	17,440			0		4.3	455.48	4.1	96.6	—	1,091
20期(2022年5月2日)	17,642			0		1.2	463.15	1.7	97.6	—	1,152

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

※ベンチマークについて

当ファンドのベンチマークはFTSE世界国債インデックス(円ベース)です。FTSE世界国債インデックス(円ベース)は、原則として基準価額計算前日付の数値を採用しています。FTSE世界国債インデックス(円ベース)は世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。

当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2021年5月6日	17,440	—	455.48	—	96.6	—
5月末	17,611	1.0	460.85	1.2	97.6	—
6月末	17,564	0.7	459.60	0.9	98.0	—
7月末	17,658	1.3	463.39	1.7	98.3	—
8月末	17,634	1.1	462.75	1.6	97.8	—
9月末	17,548	0.6	459.88	1.0	99.3	—
10月末	17,794	2.0	466.81	2.5	96.2	—
11月末	17,611	1.0	462.68	1.6	96.6	—
12月末	17,748	1.8	465.72	2.2	97.2	—
2022年1月末	17,467	0.2	458.02	0.6	98.0	—
2月末	17,182	△1.5	451.71	△0.8	99.0	—
3月末	17,604	0.9	461.62	1.3	98.6	—
4月末	17,631	1.1	461.63	1.4	97.6	—
(期 末) 2022年5月2日	17,642	1.2	463.15	1.7	97.6	—

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

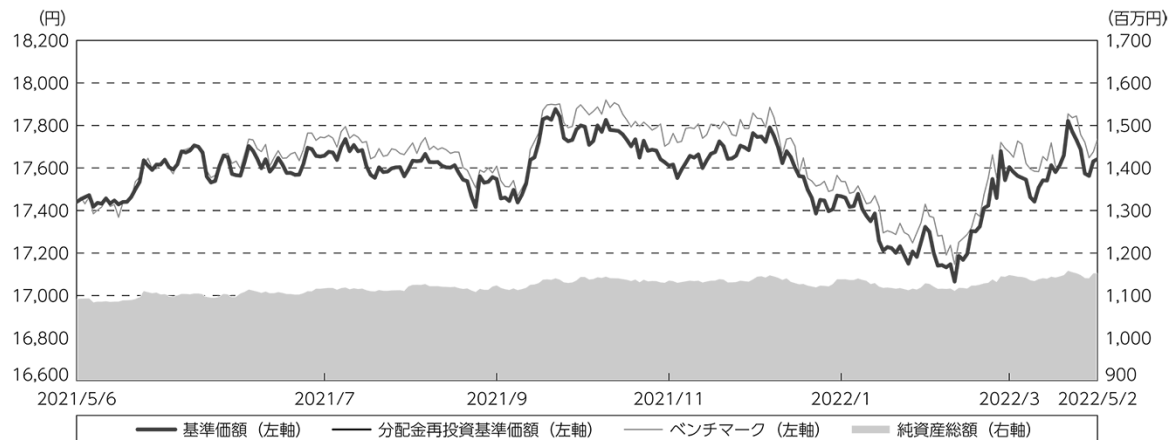
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2021年5月7日～2022年5月2日)



期 首：17,440円

期 末：17,642円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 1.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首(2021年5月6日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(円ベース)です。

○基準価額等の推移

基準価額(分配金(税込み)再投資)は前期末比1.2%の上昇となりました。一方、FTSE世界国債インデックス(円ベース)は同1.7%の上昇となりました。

○基準価額の主な変動要因

【上昇要因】

- ・保有債券のクーポン収入
- ・為替市場において円安ドル高、円安ユーロ高となったこと

【下落要因】

- ・保有しているユーロ圏やオーストラリアの国債の価格下落

投資環境

(2021年5月7日～2022年5月2日)

【世界の債券市場】

当期は、米国国債、ドイツ国債、日本国債ともに、前期末比で金利は上昇（価格は下落）しました。

米国国債は、期初から2021年8月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う景気鈍化懸念から金利は低下（価格は上昇）基調でしたが、8月中旬以降は、米連邦公開市場委員会（FOMC）において政策金利引き上げ時期の前倒しの可能性が示唆されたことから金利は上昇に転じました。その後12月半ばにかけては、新型コロナウイルスの変異株（オミクロン株）の感染拡大などを背景に金利は低下したものの、2022年に入るとインフレ懸念を背景とした早期利上げ観測から再び上昇しました。

ドイツ国債および日本国債も、おおむね米国国債同様の動きでした。

【為替市場】

前期末比で、円安ドル高、円安ユーロ高となりました。

ドル円は、期初から2021年9月中旬にかけては、レンジ内での動きでしたが、その後は、米国の早期利上げ観測から、円安ドル高基調で推移しました。2022年3月以降期末にかけては、日米の金利差拡大を背景に、円安ドル高がさらに進みました。

ユーロ円は、期初から2022年2月にかけては、欧州中央銀行（ECB）の金融政策に対する思惑やユーロ圏内の新型コロナウイルスの感染拡大などに左右され、一進一退の展開となりました。3月上旬に、エネルギー価格高騰によるユーロ圏の景気下押し懸念から急速に円高ユーロ安になったものの、その後期末にかけては、ECBの金融正常化に向けた積極的な姿勢を背景に円安ユーロ高が進みました。

運用概況

(2021年5月7日～2022年5月2日)

【当ファンド】

当ファンドはアライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド（以下「マザーファンド」ということがあります。）受益証券への投資を通じて、主として世界各国の投資適格格付の公社債へ投資することにより、信託財産の成長を図ることを目的としています。当ファンドは外貨建資産について、原則として為替ヘッジは行わないこととしています。

当ファンドは期を通じてほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

【マザーファンド】

世界各国の投資適格債を対象に調査チームによる相対的投資価値分析を基本としたアクティブ運用を行います。運用にあたっては、当期も引き続き、ファンダメンタル分析と計量分析を融合した運用判断に基づき、相対的に高い収益が期待される国、債券セクターや銘柄に対して機動的に資産配分を行いました。

その結果、先進国の国債では、米国については、インフレ懸念を背景に金利が上昇する中、バリュエーションの魅力度が高まったとみて、組入比率を引き上げました。日本については、他の先進国に比べて利回り面での魅力度が劣ることに加え、グローバルな金融引き締め観測の高まりに伴い金利上昇圧力がかかりやすいとみて、組入比率を引き下げました。

<マザーファンドの国別組入比率>

前期末（2021年5月6日現在）

国	組入比率
日本	25.8%
アメリカ	20.5%
イタリア	12.6%
オーストラリア	5.7%
フランス	5.5%
その他の国	26.6%
現金等	3.3%



当期末（2022年5月2日現在）

国	組入比率
アメリカ	31.9%
日本	15.1%
オーストラリア	9.9%
イタリア	9.4%
ドイツ	6.1%
その他の国	25.2%
現金等	2.4%

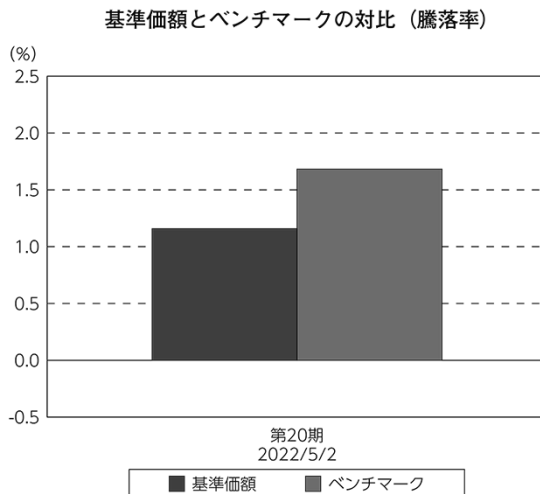
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合（小数第2位を四捨五入）。

(注) 国別組入比率は、発行国を表示しています。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2021年5月7日～2022年5月2日)

ベンチマークとの比較では、マザーファンドにおいて、ユーロ圏の国債の残存期間戦略や米国やユーロ圏のインフレ連動債へのセクター配分が主なプラス要因となりました。一方、ユーロ圏の国債の銘柄選択が主なマイナス要因となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（円ベース）です。

分配金

(2021年5月7日～2022年5月2日)

当期の収益分配については、信託財産の成長を目指す観点から見送ることとしました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第20期
	2021年5月7日～ 2022年5月2日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,017

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

【当ファンド】

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

【マザーファンド】

世界経済は、新型コロナウイルスの影響は徐々に落ち着きを取り戻すとみているものの、地政学リスクの高まりから下振れリスクが拡大しています。2022年、2023年と総需要の回復と成長は続き、低調ながら底堅い成長になるとみえています。ただし、コモディティ価格の高止まりなどからインフレが高位に推移する場合は減速する可能性もあります。

米国経済は、追加経済対策やワクチン接種の進展などを背景に社会・経済が徐々に通常の状態に戻り始める過程で、製造業、消費、雇用などで幅広い回復がみられます。2022年は2021年より減速するもののプラス成長を予想しており、2023年も堅調な地合いを引き継ぐとみえています。ただし、物価上昇を注視する必要があります。

欧州経済は、新型コロナウイルスによる行動規制解除を受けた経済活動の持ち直しが期待されます。2022年は2021年のモメンタムが継続しプラス成長になるとみえています。また、2023年は減速するものの、プラス成長を予想しています。ただし、地政学リスクやそれに起因する物価高騰の長期化には注視が必要です。

日本経済は、不確実性の高い状況が続いていますが、大規模な追加財政や巣ごもり下で家計部門に積み上がった貯蓄が景気回復を支える可能性があり、2022年はプラス成長を予想しています。2023年もやや減速するものの、プラス成長を予想しています。ただし、地政学リスクの高まりによるマイナスの影響を受ける可能性もあります。

引き続き、ファンダメンタル分析および計量分析に基づいて、世界各国の投資適格債を組み入れる方針です。

※上記は決算日時点での見通しおよび運用方針であり、今後予告なしに変更することがあります。また、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年5月7日～2022年5月2日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 224	% 1.273	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(103)	(0.587)	委託した資金の運用、基準価額の算出、法定書類作成等の対価
(販 売 会 社)	(111)	(0.631)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(10)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.025	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(3)	(0.015)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	228	1.298	
期中の平均基準価額は、17,587円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

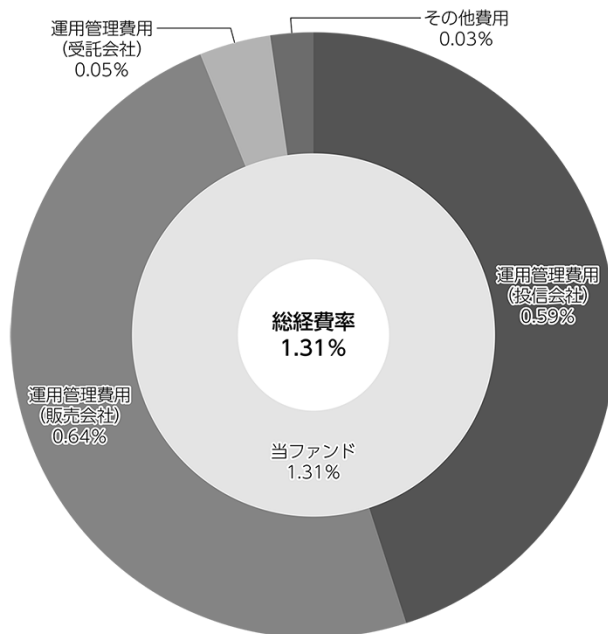
(注) その他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.31%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年5月7日～2022年5月2日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	千口 61,520	千円 138,162	千口 46,413	千円 104,190

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月7日～2022年5月2日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年5月2日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	千口 492,779	千口 507,885	千円 1,152,088

(注) 単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2022年5月2日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	千円 1,152,088	% 99.3
コール・ローン等、その他	8,196	0.7
投資信託財産総額	1,160,284	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(33,148,779千円)の投資信託財産総額(40,102,894千円)に対する比率は82.7%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=130.10円、1カナダドル=101.18円、1ユーロ=137.02円、1英ポンド=163.61円、1スウェーデンクローナ=13.24円、1オーストラリアドル=91.90円、1ニュージーランドドル=84.06円、1マレーシアリングギット=29.8854円です。

○特定資産の価格等の調査

調査を行った者の名称

EY新日本有限責任監査法人

調査の結果及び方法の概要

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて行った取引のうち、調査依頼を行った取引は2021年5月7日から2022年5月2日までの間で直物為替先渡取引(以下「NDF」といいます。)94件でした。投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)第11条第2項に基づき、これらのNDF取引については比較可能な価格のほか、通貨、期日、レート、取引の相手方の名称、その他当該取引の内容に関してEY新日本有限責任監査法人へその調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を受領する予定です。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また、価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

以上

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年5月2日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,160,284,134
コール・ローン等	885,605
アライアンス・バースタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド(評価額)	1,152,088,529
未収入金	7,310,000
(B) 負債	7,596,814
未払解約金	522,189
未払信託報酬	6,992,123
未払利息	2
その他未払費用	82,500
(C) 純資産総額(A-B)	1,152,687,320
元本	653,368,050
次期繰越損益金	499,319,270
(D) 受益権総口数	653,368,050口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,642円

(注) 期首元本額625,887,180円、期中追加設定元本額101,081,018円、期中一部解約元本額73,600,148円。当期末現在における1口当たり純資産額1.7642円。

○損益の状況 (2021年5月7日～2022年5月2日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 403
支払利息	△ 403
(B) 有価証券売買損益	26,533,548
売買益	27,930,449
売買損	△ 1,396,901
(C) 信託報酬等	△ 14,451,918
(D) 当期損益金(A+B+C)	12,081,227
(E) 前期繰越損益金	174,103,733
(F) 追加信託差損益金	313,134,310
(配当等相当額)	(337,637,322)
(売買損益相当額)	(△ 24,503,012)
(G) 計(D+E+F)	499,319,270
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	499,319,270
追加信託差損益金	313,134,310
(配当等相当額)	(337,637,322)
(売買損益相当額)	(△ 24,503,012)
分配準備積立金	186,185,363
繰越損益金	△ 403

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬、監査報酬などの諸費用とそれらに対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第20期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(12,081,257円)、収益調整金額(337,637,322円)および分配準備積立金額(174,104,106円)より分配対象収益額は523,822,685円(10,000口当たり8,017円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----



アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド

第20期(決算日2022年5月2日)

(計算期間：2021年5月7日～2022年5月2日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	世界各国の投資適格格付けの公社債を主な投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	世界各国の投資適格格付けの公社債を主な投資対象とします。原則として、取得時に格付機関により投資適格格付けを得ている公社債としますが、格付けを得ていない場合でも、委託者が投資適格債に相当すると判断した場合は投資を行う場合もあります。
組入制限	①株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とし、優先株および転換社債の転換、新株引受権の行使および新株予約権の行使、株主割合または社債権者割当により取得したものに限りませ ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
16期(2018年5月1日)	円 20,233	% 2.7	415.39	% 3.2	% 95.3	% —	百万円 21,729
17期(2019年5月7日)	20,491	1.3	420.54	1.2	98.0	—	25,191
18期(2020年5月1日)	20,954	2.3	437.51	4.0	96.9	—	27,505
19期(2021年5月6日)	22,138	5.7	455.48	4.1	96.7	—	35,127
20期(2022年5月2日)	22,684	2.5	463.15	1.7	97.6	—	39,145

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

※参考指数について

当マザーファンドの参考指数はFTSE世界国債インデックス(円ベース)です。FTSE世界国債インデックス(円ベース)は、原則として基準価額計算日前日付の数値を採用しています。FTSE世界国債インデックス(円ベース)は世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。

当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率				
(期 首) 2021年5月6日	22,138	—	455.48	—	96.7	—
5月末	22,376	1.1	460.85	1.2	97.5	—
6月末	22,341	0.9	459.60	0.9	97.8	—
7月末	22,484	1.6	463.39	1.7	98.1	—
8月末	22,479	1.5	462.75	1.6	97.4	—
9月末	22,394	1.2	459.88	1.0	98.8	—
10月末	22,730	2.7	466.81	2.5	95.7	—
11月末	22,521	1.7	462.68	1.6	96.6	—
12月末	22,721	2.6	465.72	2.2	97.1	—
2022年1月末	22,388	1.1	458.02	0.6	97.7	—
2月末	22,045	△0.4	451.71	△0.8	98.7	—
3月末	22,608	2.1	461.62	1.3	98.2	—
4月末	22,666	2.4	461.63	1.4	97.7	—
(期 末) 2022年5月2日	22,684	2.5	463.15	1.7	97.6	—

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド(以下「当マザーファンド」ということがあります。)の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2021年5月7日～2022年5月2日)

○基準価額等の推移

基準価額は前期末比2.5%の上昇となりました。一方、FTSE世界国債インデックス(円ベース)は同1.7%の上昇となりました。

○基準価額の主な変動要因

【上昇要因】

- ・保有債券のクーポン収入
- ・為替市場において円安ドル高、円安ユーロ高となったこと

【下落要因】

- ・保有しているユーロ圏やオーストラリアの国債の価格下落

当期中の基準価額の推移
2021年5月7日～2022年5月2日



当期中の参考指数の推移
2021年5月7日～2022年5月2日



* 参考指数については14ページ「※参考指数について」をご参照ください。

投資環境

(2021年5月7日～2022年5月2日)

【世界の債券市場】

当期は、米国国債、ドイツ国債、日本国債ともに、前期末比で金利は上昇(価格は下落)しました。

米国国債は、期初から2021年8月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う景気鈍化懸念から金利は低下(価格は上昇)基調でしたが、8月中旬以降は、米連邦公開市場委員会(FOMC)において政策金利引き上げ時期の前倒しの可能性が示唆されたことから金利は上昇に転じました。その後12月半ばにかけては、新型コロナウイルスの変異株(オミクロン株)の感染拡大などを背景に金利は低下したものの、2022年に入るとインフレ懸念を背景とした早期利上げ観測から再び上昇しました。

ドイツ国債および日本国債も、おおむね米国国債同様の動きでした。

【為替市場】

前期末比で、円安ドル高、円安ユーロ高となりました。

ドル円は、期初から2021年9月中旬にかけては、レンジ内での動きでしたが、その後は、米国の早期利上げ観測から、円安ドル高基調で推移しました。2022年3月以降期末にかけては、日米の金利差拡大を背景に、円安ドル高がさらに進みました。

ユーロ円は、期初から2022年2月にかけては、欧州中央銀行(ECB)の金融政策に対する思惑やユーロ圏内の新型コロナウイルスの感染拡大などに左右され、一進一退の展開となりました。3月上旬に、エネルギー価格高騰によるユーロ圏の景気下押し懸念から急速に円高ユーロ安になったものの、その後期末にかけては、ECBの金融正常化に向けた積極的な姿勢を背景に円安ユーロ高が進みました。

運用概況

(2021年5月7日～2022年5月2日)

世界各国の投資適格債を対象に調査チームによる相対的投資価値分析を基本としたアクティブ運用を行います。運用にあたっては、当期も引き続き、ファンダメンタル分析と計量分析を融合した運用判断に基づき、相対的に高い収益が期待される国、債券セクターや銘柄に対して機動的に資産配分を行いました。

その結果、先進国の国債では、米国については、インフレ懸念を背景に金利が上昇する中、バリュエーションの魅力度が高まったとみて、組入比率を引き上げました。日本については、他の先進国に比べて利回り面での魅力度が劣ることに加え、グローバルな金融引き締め観測の高まりに伴い金利上昇圧力がかかりやすいとみて、組入比率を引き下げました。

<マザーファンドの国別組入比率>

前期末 (2021年5月6日現在)

国	組入比率
日本	25.8%
アメリカ	20.5%
イタリア	12.6%
オーストラリア	5.7%
フランス	5.5%
その他の国	26.6%
現金等	3.3%



当期末 (2022年5月2日現在)

国	組入比率
アメリカ	31.9%
日本	15.1%
オーストラリア	9.9%
イタリア	9.4%
ドイツ	6.1%
その他の国	25.2%
現金等	2.4%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合 (小数第2位を四捨五入)。

(注) 国別組入比率は、発行国を表示しています。

今後の運用方針

世界経済は、新型コロナウイルスの影響は徐々に落ち着きを取り戻すとみているものの、地政学リスクの高まりから下振れリスクが拡大しています。2022年、2023年と総需要の回復と成長は続き、低調ながら底堅い成長になるとみえています。ただし、コモディティ価格の高止まりなどからインフレが高位に推移する場合は減速する可能性もあります。

米国経済は、追加経済対策やワクチン接種の進展などを背景に社会・経済が徐々に通常の状態に戻り始める過程で、製造業、消費、雇用などで幅広い回復がみられます。2022年は2021年より減速するもののプラス成長を予想しており、2023年も堅調な地合いを引き継ぐとみえています。ただし、物価上昇を注視する必要があります。

欧州経済は、新型コロナウイルスによる行動規制解除を受けた経済活動の持ち直しが期待されます。2022年は2021年のモメンタムが継続しプラス成長になるとみえています。また、2023年は減速するものの、プラス成長を予想しています。ただし、地政学リスクやそれに起因する物価高騰の長期化には注視が必要です。

日本経済は、不確実性の高い状況が続いていますが、大規模な追加財政や巣ごもり下で家計部門に積み上がった貯蓄が景気回復を支える可能性があり、2022年はプラス成長を予想しています。2023年もやや減速するものの、プラス成長を予想しています。ただし、地政学リスクの高まりによるマイナスの影響を受ける可能性もあります。

引き続き、ファンダメンタル分析および計量分析に基づいて、世界各国の投資適格債を組み入れる方針です。

※上記は決算日時点での見直しおよび運用方針であり、今後予告なしに変更することがあります。また、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

○ 1万口当たりの費用明細

(2021年5月7日～2022年5月2日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.002)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	2	0.011	
期中の平均基準価額は、22,479円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年5月7日～2022年5月2日)

公社債

		買付額	売付額	
国内	国債証券	千円 15,742,269	千円 14,299,572 (4,524,700)	
	アメリカ	千米ドル 218,566	千米ドル 175,986	
外国	地方債証券	—	1,629	
	特殊債券	—	251	
	社債券	4,843	6,012	
	カナダ	千カナダドル 5,429	千カナダドル 9,024	
	メキシコ	千メキシコペソ 95,942	千メキシコペソ 168,573	
	コロンビア	千コロンビアペソ —	千コロンビアペソ 5,798,739	
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	
	ドイツ	国債証券 24,317	19,126	
	社債券	—	1,695	
	イタリア	国債証券 14,663	18,010	
	フランス	国債証券	1,464	9,615
		特殊債券	—	2,440
		社債券	1,222	—
	オランダ	国債証券	3,078	—
		社債券	2,394	592
	スペイン	国債証券	11,706	12,230
		社債券	2,811	1,323
	オーストリア	国債証券	7,607	7,806
	ルクセンブルク	社債券	—	944
	アイルランド	国債証券	10,480	6,946
社債券		—	511	
その他		地方債証券 424	—	
特殊債券	3,327	3,910		
社債券	26,571	12,932 (980)		
イギリス	国債証券	千英ポンド 31,899	千英ポンド 27,486	
	社債券	—	362	
オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 82,990	千オーストラリアドル 65,278 (1,140)	
	特殊債券	2,469	—	

アラライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド

			買付額	売付額
外国	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 19,237	千ニュージーランドドル 6,769
	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル -	千シンガポールドル -
	韓国	国債証券	千韓国ウォン 18,771,521	千韓国ウォン (10,175) 18,460,979

(注) 金額は受け渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) -印は該当なし。

直物為替先渡取引状況

種 類 別	当 期			
	買 建		売 建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
米ドル	百万円	百万円	百万円	百万円
(チリペソ)	1,770	1,176	1,754	1,176
(コロンビアペソ)	3,083	2,462	2,877	2,469
(インドネシアルピア)	2,347	2,033	1,956	2,034
(インドルピー)	2,332	2,208	2,528	2,205
(韓国ウォン)	7,117	6,430	6,749	6,424
(マレーシアリングット)	74	37	37	37
(ロシアルーブル)	1,322	1,614	1,702	1,612
(新台幣ドル)	768	800	1,168	801

(注) 取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月7日～2022年5月2日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年5月2日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	5,430,650	5,261,050	13.4	—	7.0	0.8	5.5
合 計	5,430,650	5,261,050	13.4	—	7.0	0.8	5.5

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第421回利付国債 (2年)	0.1	778,050	779,201	2023/2/1
第433回利付国債 (2年)	0.005	1,131,000	1,132,379	2024/2/1
第134回利付国債 (5年)	0.1	260,300	260,599	2022/12/20
第149回利付国債 (5年)	0.005	329,400	329,614	2026/9/20
第360回利付国債 (10年)	0.1	308,300	305,633	2030/9/20
第63回利付国債 (30年)	0.4	295,900	257,743	2049/6/20
第65回利付国債 (30年)	0.4	293,850	254,859	2049/12/20
第68回利付国債 (30年)	0.6	424,800	387,239	2050/9/20
第158回利付国債 (20年)	0.5	466,500	467,437	2036/9/20
第159回利付国債 (20年)	0.6	135,000	136,931	2036/12/20
第169回利付国債 (20年)	0.3	170,200	161,021	2039/6/20
第171回利付国債 (20年)	0.3	292,900	275,381	2039/12/20
第177回利付国債 (20年)	0.4	544,450	513,008	2041/6/20
合 計		5,430,650	5,261,050	

(注) 単位未満は切り捨て。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 104,110	千米ドル 95,455	千円 12,418,717	% 31.7	% —	% 9.7	% 18.2	% 3.8
カナダ	千カナダドル 1,411	千カナダドル 1,370	138,670	0.4	—	0.2	0.1	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	19,004	17,420	2,386,932	6.1	—	6.1	—	—
イタリア	28,778	26,906	3,686,762	9.4	—	6.3	3.1	—
フランス	5,875	5,137	703,946	1.8	—	0.9	0.8	0.1
オランダ	5,796	5,390	738,623	1.9	—	1.0	0.9	—
スペイン	9,891	8,937	1,224,670	3.1	—	2.0	1.1	—
ベルギー	2,215	2,162	296,251	0.8	—	0.8	—	—
オーストリア	4,175	3,171	434,569	1.1	—	1.1	—	—
ルクセンブルク	522	496	67,982	0.2	—	—	0.2	—
アイルランド	4,571	3,753	514,320	1.3	—	1.3	—	—
その他	32,298	31,536	4,321,080	11.0	—	0.1	9.9	1.0
イギリス	千英ポンド 8,975	千英ポンド 8,115	1,327,770	3.4	—	0.8	2.4	0.2
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 8,200	千スウェーデンクローナ 8,028	106,303	0.3	—	—	0.3	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 39,108	千オーストラリアドル 38,120	3,503,283	8.9	—	5.8	3.1	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 11,675	千ニュージーランドドル 11,443	961,909	2.5	—	—	2.5	—
マレーシア	千マレーシアリンギット 4,150	千マレーシアリンギット 3,981	118,998	0.3	—	0.3	—	—
合 計	—	—	32,950,792	84.2	—	36.4	42.8	5.0

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 格付はムーディーズとS&Pのうちいずれか高い方を採用して集計したものです。

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	当 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	US TREASURY	0.25	5,410	5,171	672,828	2024/3/15
		US TREASURY	0.375	5,065	4,841	629,921	2024/4/15
		US TREASURY	2.375	1,850	1,831	238,278	2024/8/15
		US TREASURY	0.375	19,674	18,573	2,416,410	2024/9/15
		US TREASURY	1.125	3,732	3,447	448,511	2026/10/31
		US TREASURY	1.5	715	670	87,222	2027/1/31
		US TREASURY	2.25	16,095	15,602	2,029,831	2027/2/15
		US TREASURY	1.875	9,614	9,166	1,192,541	2027/2/28
		US TREASURY	1.875	5,955	5,445	708,407	2032/2/15
		US TREASURY	1.125	2,399	1,732	225,353	2040/5/15
		US TREASURY	1.125	2,060	1,479	192,503	2040/8/15
		US TREASURY	1.75	6,825	5,419	705,084	2041/8/15
		US TREASURY	2.375	2,079	1,841	239,626	2042/2/15
		US TREASURY	2.5	2,231	1,984	258,234	2046/2/15
		US TREASURY	2.875	760	726	94,457	2046/11/15
		US TREASURY	3.0	542	540	70,318	2049/2/15
		US TREASURY	2.0	1,225	992	129,141	2050/2/15
		US TREASURY	1.875	4,021	3,165	411,874	2051/2/15
		US TREASURY	2.0	5,685	4,613	600,246	2051/8/15
		US TSY INFL IX N/B	0.125	3,070	3,290	428,108	2026/10/15
	地方債証券	MET TRANSPRTN AUTH NY	5.175	200	214	27,910	2049/11/15
	普通社債券	BAYLOR SCOTT & WHITE HOL	1.777	747	627	81,594	2030/11/15
		CITIGROUP INC	2.014	639	604	78,611	2026/1/25
		DANSKE BANK AS	3.773	950	940	122,299	2025/3/28
		GOLDMAN SACHS GROUP INC	1.757	330	318	41,496	2025/1/24
		HARVEST OPERATIONS CORP	3.0	485	485	63,110	2022/9/21
		KOREA DEVELOPMENT BANK	1.44186	880	880	114,616	2022/10/1
		MDGH - GMTN BV	2.5	440	419	54,571	2026/5/21
		MDGH - GMTN BV	3.75	430	427	55,603	2029/4/19
小	計					12,418,717	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	国債証券	CANADIAN GOVERNMENT	2.25	896	864	87,440	2029/12/1
	普通社債券	APPLE INC	2.513	515	506	51,230	2024/8/19
小	計					138,670	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	—	16,924	15,445	2,116,327	2032/2/15
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	3.25	653	917	125,679	2042/7/4
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	—	1,427	1,057	144,925	2050/8/15
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	1.85	3,416	3,450	472,783	2025/7/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	2.0	503	510	69,945	2025/12/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	0.5	5,080	4,874	667,905	2026/2/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	2.2	1,428	1,449	198,550	2027/6/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	2.05	851	854	117,105	2027/8/1

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド

銘柄		当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ユーロ		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	0.95	4,299	4,076	558,589	2027/9/15
		BUONI POLIENNALI DEL TES	0.25	9,285	8,337	1,142,437	2028/3/15
		BUONI POLIENNALI DEL TES	3.35	1,342	1,412	193,534	2035/3/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	0.95	1,196	915	125,461	2037/3/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	1.5	1,378	1,025	140,448	2045/4/30
フランス	国債証券	FRENCH TREASURY	1.25	518	498	68,331	2034/5/25
		FRENCH TREASURY	0.5	2,707	2,065	282,951	2044/6/25
	普通社債券	DEXIA CREDIT LOCAL	0.625	250	249	34,176	2024/2/3
		DEXIA CREDIT LOCAL	0.5	600	590	80,910	2025/1/17
オランダ	国債証券	NETHERLANDS GOVERNMENT	—	3,010	2,717	372,296	2031/7/15
		普通社債券	ENEL FINANCE INTL NV	—	524	487	66,778
	普通社債券	ING GROEP NV	1.125	1,100	1,086	148,932	2025/2/14
		THERMO FISHER SC FNCE I	—	401	379	52,025	2025/11/18
スペイン	国債証券	SPANISH GOVERNMENT	1.85	446	430	58,989	2035/7/30
		SPANISH GOVERNMENT	4.2	755	950	130,221	2037/1/31
		SPANISH GOVERNMENT	1.0	4,575	3,606	494,127	2042/7/30
		SPANISH GOVERNMENT	1.9	815	692	94,910	2052/10/31
	普通社債券	BANCO BILBAO VIZCAYA ARG	1.375	1,000	993	136,122	2025/5/14
BANCO SANTANDER SA		1.0	1,100	1,092	149,645	2025/4/7	
CAIXABANK SA		0.625	600	582	79,873	2024/10/1	
ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM	1.9	1,835	1,867	255,902	2038/6/22
		BELGIUM KINGDOM	0.4	380	294	40,349	2040/6/22
オーストリア	国債証券	REPUBLIC OF AUSTRIA	—	525	468	64,172	2031/2/20
		REPUBLIC OF AUSTRIA	—	3,650	2,703	370,396	2040/10/20
ルクセンブルク	普通社債券	CK HUTCHISON GROUP	0.75	522	496	67,982	2026/4/17
アイルランド	国債証券	IRISH GOVERNMENT	—	1,681	1,459	199,917	2031/10/18
		IRISH GOVERNMENT	0.55	2,890	2,294	314,402	2041/4/22
その他	国債証券	REPUBLIC OF INDONESIA	3.375	900	933	127,849	2025/7/30
	地方債証券	JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	0.05	417	389	53,323	2027/2/12
		JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	0.01	279	254	34,915	2028/2/2
	特殊債券 (除く金融債)	DEVELOPMENT BK OF JAPAN	0.01	2,478	2,408	330,014	2024/10/15
		DEVELOPMENT BK OF JAPAN	0.01	1,760	1,682	230,488	2025/9/9
		KOREA HOUSING FINANCE CO	0.01	852	815	111,764	2025/7/7
	普通社債券	ANZ BANKING GROUP	0.25	665	647	88,661	2025/3/17
		BANK OF MONTREAL	1.0	1,437	1,416	194,113	2026/4/5
		BANK OF NOVA SCOTIA	0.01	1,478	1,428	195,723	2025/3/18
		BARCLAYS PLC	3.375	1,059	1,090	149,419	2025/4/2
BAXTER INTERNATIONAL INC		0.4	680	669	91,715	2024/5/15	
BP CAPITAL MARKETS PLC		1.876	932	945	129,565	2024/4/7	
CANADIAN IMP BK COMMERCE	0.01	1,157	1,087	148,948	2026/10/7		

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド

銘柄			当 期 末				償還年月日	
			利 率	額面金額	評 価 額			
					外貨建金額	邦貨換算金額		
			%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
ユーロ	その他	普通社債券	CITIGROUP INC	1.5	474	466	63,869	2026/7/24
			COMMONWEALTH BANK AUSTRA	0.375	1,459	1,443	197,747	2024/4/11
			CREDIT SUISSE AG LONDON	0.25	536	501	68,687	2026/1/5
			DANSKE BANK AS	0.5	624	606	83,040	2025/8/27
			DNB BOLIGKREDITT AS	0.375	658	646	88,561	2024/11/20
			DNB BOLIGKREDITT AS	0.625	539	529	72,494	2025/6/19
			EXXON MOBIL CORP	0.142	986	966	132,432	2024/6/26
			FIDELITY NATIONAL INFORM	0.625	104	99	13,645	2025/12/3
			GOLDMAN SACHS GROUP INC	3.375	447	465	63,804	2025/3/27
			HSBC BANK CANADA	0.01	1,141	1,072	146,964	2026/9/14
			NATIONAL AUSTRALIA BANK	0.625	827	792	108,624	2027/3/16
			NATIONAL BANK OF CANADA	0.375	348	345	47,358	2024/1/15
			NATIONAL BANK OF CANADA	0.75	723	713	97,761	2025/3/13
			NATL GRID ELECT TRANS	0.19	1,140	1,102	151,110	2025/1/20
			NATL WESTMINSTER BANK	0.5	1,142	1,130	154,905	2024/5/15
			PHILIP MORRIS INTL INC	0.625	400	390	53,482	2024/11/8
			SANTANDER UK PLC	1.125	1,426	1,401	191,986	2027/3/12
			STADSHYPOTEK AB	0.5	1,115	1,089	149,338	2025/7/11
			STATE GRID OVERSEAS INV	1.25	122	122	16,745	2022/5/19
			SWEDBANK HYPOTEK AB	0.05	1,181	1,139	156,135	2025/5/28
			TORONTO-DOMINION BANK	0.864	1,368	1,328	182,001	2027/3/24
			WESTPAC BANKING CORP	1.079	1,444	1,414	193,875	2027/4/5
小 計							14,375,138	
イギリス					千英ポンド	千英ポンド		
	国債証券	UK TREASURY	UK TREASURY	0.375	5,745	5,411	885,347	2026/10/22
		UK TREASURY	UK TREASURY	0.875	2,120	1,636	267,694	2046/1/31
		UK TREASURY	UK TREASURY	1.5	325	288	47,123	2053/7/31
	普通社債券	CREDIT SUISSE GROUP	CREDIT SUISSE GROUP	2.125	435	418	68,421	2025/9/12
		YORKSHIRE WATER FINANCE	YORKSHIRE WATER FINANCE	6.5876	350	361	59,182	2023/2/21
小 計							1,327,770	
スウェーデン					千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
	特殊債券 (除く金融債)	KOMMUNINVEST I SVERIGE	KOMMUNINVEST I SVERIGE	1.0	8,200	8,028	106,303	2024/10/2
小 計							106,303	
オーストラリア					千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.75	10,884	11,808	1,085,219	2027/4/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.75	5,241	5,186	476,682	2027/11/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUSTRALIAN GOVERNMENT	1.0	1,814	1,520	139,741	2030/12/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUSTRALIAN GOVERNMENT	1.25	3,960	3,306	303,828	2032/5/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.75	8,650	9,046	831,397	2037/4/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.75	2,059	1,848	169,858	2041/5/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.0	1,591	1,450	133,342	2047/3/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUSTRALIAN GOVERNMENT	1.75	2,245	1,523	140,033	2051/6/21

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド

銘柄	当 期 末					
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
特殊債券 (除く金融債)	EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.8	1,100	1,018	93,580	2027/1/19
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	0.75	978	847	77,845	2027/7/15
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	2.5	410	389	35,778	2027/4/14
	KFW	3.2	176	173	15,976	2026/9/11
小 計					3,503,283	
ニュージーランド			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.75	11,675	11,443	961,909	2025/4/15
小 計					961,909	
マレーシア			千マレーシアリングギット	千マレーシアリングギット		
国債証券	MALAYSIAN GOVERNMENT	3.885	4,150	3,981	118,998	2029/8/15
小 計					118,998	
合 計					32,950,792	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切り捨て。

直物為替先渡取引残高

銘柄別	取引契約残高			
	当期末想定元本額			
	買 建 額		売 建 額	
	外貨建金額	邦貨換算金額	外貨建金額	邦貨換算金額
米ドル	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
(チリペソ)	6,026	784	6,007	781
(コロンビアペソ)	6,056	787	6,072	790
(インドネシアルピア)	3,135	407	—	—
(インドルピー)	3,158	410	3,122	406
(韓国ウォン)	6,015	782	2,948	383
(マレーシアリングギット)	315	41	—	—
(新台湾ドル)	—	—	3,073	399

(注) 邦貨換算金額は、当期末の外貨建金額をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○投資信託財産の構成

(2022年5月2日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 38,211,842	% 95.3
コール・ローン等、その他	1,891,052	4.7
投資信託財産総額	40,102,894	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(33,148,779千円)の投資信託財産総額(40,102,894千円)に対する比率は82.7%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=130.10円、1カナダドル=101.18円、1ユーロ=137.02円、1英ポンド=163.61円、1スウェーデンクローナ=13.24円、1オーストラリアドル=91.90円、1ニュージーランドドル=84.06円、1マレーシアリングgit=29.8854円です。

○特定資産の価格等の調査

調査を行った者の名称

EY新日本有限責任監査法人

調査の結果及び方法の概要

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて行った取引のうち、調査依頼を行った取引は2021年5月7日から2022年5月2日までの間で直物為替先渡取引(以下「NDF」といいます。)94件でした。投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)第11条第2項に基づき、これらのNDF取引については比較可能な価格のほか、通貨、期日、レート、取引の相手方の名称、その他当該取引の内容に関してEY新日本有限責任監査法人へその調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を受領する予定です。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また、価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

以上

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年5月2日現在)

項目	当期末 円
(A) 資産	82,892,424,274
コール・ローン等	1,075,187,188
公社債(評価額)	38,211,842,827
未収入金	43,499,584,303
未収利息	79,554,943
前払費用	26,255,013
(B) 負債	43,746,645,532
未払金	43,524,299,769
未払解約金	179,410,000
未払利息	2,763
受入担保金	42,933,000
(C) 純資産総額(A-B)	39,145,778,742
元本	17,256,962,200
次期繰越損益金	21,888,816,542
(D) 受益権総口数	17,256,962,200口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,684円

(注) 期首元本額15,867,313,267円、期中追加設定元本額2,086,531,454円、期中一部解約元本額696,882,521円。当期末現在における1口当たり純資産額2,2684円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているペーパーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

アラライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド	507,885,968円
適格機関投資家私募 アラライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンドー1	11,816,270,066円
適格機関投資家私募 アラライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンドー3	3,940,225,454円
適格機関投資家私募 アラライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり)ー4	992,580,712円

○損益の状況 (2021年5月7日～2022年5月2日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	370,857,720
受取利息	370,864,709
その他収益金	634,134
支払利息	△ 641,123
(B) 有価証券売買損益	443,716,585
売買益	5,609,723,940
売買損	△ 5,166,007,355
(C) 先物取引等取引損益	92,562,633
取引益	525,819,275
取引損	△ 433,256,642
(D) 保管費用等	△ 4,379,789
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	902,757,149
(F) 前期繰越損益金	19,260,249,240
(G) 追加信託差損益金	2,593,434,190
(H) 解約差損益金	△ 867,624,037
(I) 計(E+F+G+H)	21,888,816,542
次期繰越損益金(I)	21,888,816,542

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。